

## 第2学年 音楽科

### 1. 学習のねらい

学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"><li>○生き生きと歌うことの楽しさを実感する。</li><li>○自分の声と周りの声が重なり響き合う、感動を実感する。</li><li>○どんなことを伝えたい曲なのかを理解し、それを創意工夫して表現するための基礎的な歌唱の技能を身につける。</li><li>○音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽に親しんでいく態度を身につける。</li></ul>
使用教材	教科書：中学生の音楽 2,3 上（教育芸術社），中学生の器楽（教育芸術社） 補助教材：合唱曲集「MY SONG」（教育芸術社）

### 2. 評価の観点および方法

評価の観点	評価の方法
音楽への関心、意欲、態度	<ul style="list-style-type: none"><li>・授業態度、姿勢</li><li>・歌唱時の表情、口の開け方など</li><li>・準備物</li><li>・提出物</li><li>・定期テスト</li></ul>
音楽表現の創意工夫	<ul style="list-style-type: none"><li>・授業の観察</li><li>・定期テスト</li><li>・実技テスト（歌唱）</li></ul>
音楽表現の技能	<ul style="list-style-type: none"><li>・毎回の授業での演奏のようす</li><li>・実技テスト（歌唱）</li></ul>
鑑賞の能力	<ul style="list-style-type: none"><li>・鑑賞中の態度</li><li>・鑑賞のレポート（感想文）</li><li>・定期テスト</li></ul>

### 3. 年間計画

	各単元と主な内容	指導内容
2年1学期	<p>&lt;歌唱&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習曲</li> </ul> <p>See You Again 校歌 翼をください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「夏の思い出」</li> </ul> <p>&lt;鑑賞&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「フーガト短調」</li> </ul> <p>&lt;創作&gt;</p> <p>リズムゲーム 合唱コンクールに向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年合唱曲</li> <li>・クラス曲の選曲</li> </ul>	<p><b>【表現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな口とよい表情で歌唱する。</li> <li>・大きな声で周りの歌声を感じて歌唱する。</li> <li>・恥ずかしさを破って生き生きと歌唱する。</li> <li>・楽譜に書かれた記号や歌詞の意味を感じて心を込めて歌唱する。</li> <li>・日本の心の歌に触れる。</li> <li>・歌詞の意味を理解して歌う。</li> <li>・音程と歌詞のつながりを理解して表現する。</li> </ul> <p><b>【鑑賞】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲の構成を意識して「フーガト短調」を聴く。</li> <li>・パイプオルガンの豊かな響きに関心をもつ。</li> <li>・学年合唱曲の譜読みと曲想を理解して表現する。</li> <li>・クラス候補曲を聴いて選曲する。</li> </ul>
2年2学期	<p>&lt;歌唱&gt;</p> <p>合唱コンクールに向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年合唱曲</li> <li>・クラス合唱曲</li> </ul> <p>&lt;鑑賞&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「交響曲第5番」</li> <li>・「交響曲第9番」</li> </ul>	<p><b>【表現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年合唱曲の楽譜や歌詞に込められた表現を理解して歌唱する。</li> <li>・良い姿勢と口の開け方でたっぷりとした声が出せる。</li> <li>・正しい音の高さで他のパートとのハーモニーを感じて歌う。</li> <li>・音楽記号をいかして歌うことができる。</li> <li>・仲間の歌声を聴いて自分の歌声溶け込ますように歌唱する。</li> </ul> <p><b>【鑑賞】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「交響曲第5番」の構成を意識して聴く。</li> <li>・オーケストラと合唱と一緒に演奏されることの効果を感じ取りながら聴く。</li> </ul>
2年3学期	<p>&lt;歌唱&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業式に向けて</li> </ul> <p>「君が代」 「校歌」 「See you again」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「君に会えたことに…」</li> </ul> <p>&lt;鑑賞&gt;</p> <p>歌舞伎「勸進帳」 文楽「新版歌祭文」</p>	<p><b>【表現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業式で全校合唱をすることの目的を理解し、心をこめて歌う。</li> <li>・良い姿勢と口の開け方でたっぷりとした声を出す。</li> <li>・正しい音の高さで他のパートとのハーモニーを感じて歌う。</li> </ul> <p><b>【鑑賞】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌舞伎のもつ総合芸術としてのおもしろさを感じ取る。</li> <li>・人形浄瑠璃の世界を理解して鑑賞する。</li> </ul>

### 4. 学習方法についてのアドバイス

学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の授業に関する教科書、副教材はロッカーに置いて、忘れ物なしで授業を受ける。</li> <li>・週に1回の少ない教科、意欲的に明るい気持ちで授業に参加しよう。</li> <li>・恥ずかしさを破って新しい自分の表現と仲間と歌う楽しさを感じよう。</li> <li>・パートで話し合ったことやアドバイス、音楽記号の意味を楽譜に書きこみましょう。</li> <li>・いちばん大切なのは、音楽活動のよさ、楽しさを味わうことです。一人一人が精一杯、取り組むとともに、まわりの仲間と力をあわせて、心地よい時間をつくっていきましょう。</li> </ul>
家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期末テスト発表のときは、すべてを持ち帰り、しっかり覚えよう。</li> <li>・歌のテストや発表に向けて、授業で習った曲の旋律や歌詞を確認しておくようにしましょう。</li> <li>・合唱コンクールの伴奏担当者は、夏休みに精いっぱい努力しよう。</li> <li>・パソコンなどで習っている曲を聴ける人は聴いてみよう。</li> </ul>